



21世紀の森と広場

# とんぐい



パークセンターだより 第105号 2010年10月・11月号

## 準!?!日本の花「シュウカイドウ」 みどりの相談員 のぐちのりこく 野口 宣二



秋風を感じるころ、ピンクの花を垂下して咲くこの花は、明るい緑色の少しゆがんだ楕型の葉との対照が、何ともいえない味わいを感じさせる。この植物は中国からマレー半島方面に原産する球根性のペコニアで、わが国へは1600年代の初めの頃に渡ってきた渡来植物である。以来私達の祖先が身近

に育て、詩に絵に、文学にと多くの人が美しく描きあげて、日本古来の植物のような錯覚をおこさせている準日本の花といえよう。

草丈は40～60cmで、茎は地下の<sup>1</sup>球茎からのびだし各節の部分が紅色をしている。葉はややゆがんだ楕のようで先がとがり長い<sup>2</sup>葉柄をもっている。<sup>3</sup>雌雄同株で花弁は小さく2弁でがく片は2個で大きく目立ち、花芯部の黄色がこの花をひきたたせている。雄花が多く雌花が少ない。<sup>4</sup>さく果には3枚の翼があり特に1つが大きい。涼しくなるとよく結実し長い<sup>5</sup>果柄についた大きなさく果がいくつもぶらさがる。花の後で各葉柄のつけねに数個の<sup>6</sup>珠芽をつける。寒さで地上部が枯れるころになると脱落して翌春には一面に小苗が発生して大きな群落をつくる。

## 【育てかた】

乾燥しない半日陰地を好むが、さほど土は選ばない。繁殖は株分けか葉柄のつけねの珠芽とで行うが、種子からも殖やすことができる。しかし、<sup>7</sup>シイナが多いのでよく充実した種子を選んでまけばよく発芽し、<sup>8</sup>肥培すれば秋には開花する。変種にシロバナシュウカイドウや<sup>9</sup>斑入葉種がある。

<sup>1</sup>球茎 地下茎がデンプンなどの養分を貯蔵して球形、卵形などの形に肥大したもの。

<sup>2</sup>葉柄 葉の一部で、葉身を茎や枝につないでいる細い柄の部分。

<sup>3</sup>雌雄同株 雌花と雄花とを同一の個体につけること。また、その植物。

<sup>4</sup>さく果 果実の一種。

<sup>5</sup>果柄 果実の柄(茎)の部分。

<sup>6</sup>珠芽 養分を貯蔵して多肉となった芽をいい、離層によって母体から離れて栄養繁殖を行う。

<sup>7</sup>シイナ うまく実らないで、しなびてしまった果実。

<sup>8</sup>肥培 肥料を施して作物を育てること。

<sup>9</sup>斑入葉種 地の色と違った色がまだらにまじっている葉の品種。

## ～自然観察舎 湿地の観察会のご案内～

実施時間	実施日
10:00～10:30	土曜日 日曜日 祝日
11:00～11:30	
13:30～14:00	
14:30～15:00	

### 【定員】

先着25名(当日受付)

### 【受付】

自然観察舎窓口

### 【電話】

047-340-4140

## みどりの相談室

パークセンター「みどりの相談室」では、相談員の先生が園芸に関するさまざまな質問に無料でお答えします。電話でもお受けしていますのでお気軽にご相談下さい。

【相談日】 水・土・日曜日と祝日

【時間】 午前10時～12時・午後1時～3時30分

【電話】 047-345-8738  
ハナミツバチ



# 子守をする虫

## ～エサキモンキツノカメムシ～

自然解説員  
はやしまさゆき  
林正幸

### 子供を育てる動物

私たち人間を含むほとんどのほ乳類や鳥類は、自分の子供を育てます。子育ての方法や形、期間は種類によって異なりますが、餌を与えたり、外敵から子供を守ったり、衛生環境を保ったり・・・親は子供にたくさんの投資をします。子育てをするのは、主に母親である種類が多いようですが、父親が主体的に子育てに参加する種類も多くいます。

子育てをするのはほ乳類や鳥類だけではありません。他の分類群にも、子育てをする種類がたくさん知られています。魚類や昆虫などがそれにあたります。魚では、観賞魚としても有名なアロワナや、タツノオトシゴなど、川に生息する魚も海に生息する魚もいろいろな種類が子育てを行います。では身近な昆虫では、どのような種類が子育てをするのでしょうか？

### 子供を育てる虫

すぐに思い浮かぶのは、アリやハチ、シロアリの仲間ではないでしょうか？多くのアリやハチ、シロアリの仲間は、巣の中で家族と暮らし、みんなで子供を育てます。このような仲間を、「社会性昆虫」といいます。「社会性昆虫」以外にも子育てをする種類がいて、甲虫の仲間やカメムシの仲間などに知られています。昆虫ではありませんが、クモの仲間やダニの仲間にも子育てをする種類が多くいます。



アリの巣内の様子

21世紀の森では、エサキモンキツノカメムシという、子守をするカメムシが生息しています。今回はこのエサキモンキツノカメムシについて紹介したいと思います。

### エサキモンキツノカメムシって？

名前の「エサキ」の由来は、昆虫学者の江崎悌三博士にちなんでいて、「モン

キツノカメムシ」は「黄色い紋のある、角を持つカメムシ」という意味です。カメムシは、くさい臭いを出すため、あまり良いイメージはないかもしれませんが、エサキモンキツノカメムシは赤みがかった緑色の体をもち、背中にハート型の黄色い紋があり、なかなか綺麗な可愛い種類です。とがった胸も特徴的です。体長は11ミリメートルから13ミリメートルほどの中型のカメムシです。園内では、主にミズキの葉っぱの上に止まっている様子が観察されることが多いようです。5月から10月頃まで観察できると思います。



交尾するエサキモンキツノカメムシ

## 子供を守る！お母さんカメムシの奮闘

エサキモンキツノカメムシのお母さんは、ミズキなどの葉っぱの上に、たくさんの卵をかためて産みます。この一つのかたまりを、「卵塊」といいます。お母



卵塊を守るエサキモンキツノカメムシ

さんカメムシは、卵を産んだあと、卵塊の上にとずっといます。産卵から卵がふ化するまでの間、じっと卵を守るのです。なぜ、お母さんカメムシは卵を守らなければならないのかというと、卵をねらう寄生バチやアリなどの天敵が数多く存在するからです。お母さんカメムシは、卵を狙うこれらの天敵が近づいてくると、身を盾にして守るのです。それでも天敵が去らない場

合には、羽を激しく震わせて追い払います。これらの行動は、かなりの効果があります。実際、なんらかの理由によりお母さんカメムシに保護されなくなってしまった卵塊は、ほとんどが天敵に食べられたり死んでしまったりするそうです。

卵がふ化して幼虫がでてきてからも、しばらくの間子供たちはお母さんカメムシにくっついていています。幼虫は脱皮をして2齢になると、お母さんカメムシのもとを離れ、エサとなるミズキの実を吸いに行きます。

お母さんカメムシの育児はここまで。これからは、子供たち一匹一匹がそれぞれ

れ、<sup>きび</sup>厳しい自然の中で生きていくことになります。

小さな小さな虫ですが、お母さんカメムシの子供に対する思いは、私たち人間のそれと同じなのかもしれませんね。

# パークセンター10月・11月の催し物

講座名	日時	定員	講師	費用	受付
昆虫ウォッチング(雨天時は屋内)	10月3日(日) 10:00 から 11:30	25名	自然解説員 河合秀樹氏	無料	9/15~
園芸教室 「肥料の上手なやりかた」	10月9日(土) 13:30 から 15:00	45名	みどりの相談員 野口宣二氏	無料	9/15~
バードウォッチング(雨天観察舎)	10月10日(日) 10:00 から 11:30	25名	自然解説員 今村裕之氏	無料	9/15~
野草ウォッチング(雨天時は屋内)	10月17日(日) 10:00 から 11:30	25名	自然解説員 川端祥子氏	無料	9/15~
園芸教室 「鉢花(シクラメンなど)の手入れ」	10月23日(土) 13:30 から 15:00	45名	みどりの相談員 小林喜代次氏	無料	9/15~
自然観察会 「佐々木洋のウルトラアイ!! ~公園にいる生き物を見つけよう~」	11月6日(土) 13:30 から 15:30	30名	プロナチュラリスト 佐々木洋氏	無料	10/15~
樹木ウォッチング(雨天時は屋内)	11月7日(日) 10:00 から 11:30	25名	自然解説員 加藤裕一氏	無料	10/15~
バードウォッチング(雨天観察舎)	11月13日(土) 10:00 から 11:30	25名	自然解説員 直井宏氏	無料	10/15~
園芸教室 「熱帯植物の冬越しの準備」	11月13日(土) 13:30 から 15:00	45名	みどりの相談員 青島尚祐氏	無料	10/15~
園芸教室 「そば打ち体験」	11月20日(土) 13:30 から 15:30	20名	みどりの相談員 野口宣二氏	1,500円	10/15~
みどりの講習会 「冬の寄せ植え」	11月21日(日) 13:30 から 15:30	20名	県立流山高校教諭 横山和穂氏	1,000円	10/15~
子ども自然体験 「空飛ぶタネを作って遊ぼう」	11月23日(火) 10:00 から 12:00	20名	自然解説員 加藤氏、相澤氏	無料	10/15~
みどりの講習会 「もみの木を使ったクリスマスアレンジメント&スワッグ作り」	11月27日(土) 13:30 から 15:30	36名	日本フラワーデザイナー協会 吉田エリコ氏	2,000円	10/15~
みどりの講習会 「クリスマスを彩るワイヤーバスケットの寄せ植え」	11月28日(日) 13:30 から 15:30	30名	ガーデンコーディネーター 杉田佳子氏	2,000円	10/15~

すべての催し物が、予約制となっております。電話、または直接パークセンター窓口でお申込下さい。

# わた 鳥の渡り

自然解説員  
いまむら ひろゆき  
今村 裕之

鳥ってどうして、何千kmも、渡りをするのだろうか。よくわからないことがありますが、その一つに餌の問題があると思います。

秋になると、ハクチョウ類やカモ類の鳥たちは、日本へ渡って来ます。

21世紀の森と広場の千駄堀池には、オオハクチョウが5年連続で飛来しました。今年は1月24日に初飛来してから3月中旬まで、今までで一番長い日時を千駄堀池ですごしました。

オオハクチョウは、どこから来るのですかと聞かれることがあります。シベリアですと答えています、本当にシベリアなのでしょう。世界の鳥類学者が、いろいろな方法で調べています。オオハクチョウのような大きな鳥には、足環はもちろん、首環もつけて放鳥されます。宮城県伊豆沼で放鳥された、オオハクチョウらは、北海道東部を経て、サハリンへ渡り、シベリアで繁殖しています。

千駄堀池に飛来するオナガガモの繁殖地はシベリアです。池のオナガガモは、早朝とか特に寒い日などは、池のまわりの石の上や、船着場などで、休んでいるときがあります。片足立ちしている足に金属の足環をしているオナガガモがいます。どこまで飛んで行ったか、何年生きるのかなどを調べているのです。オナガガモくらい大きな鳥ですと、望遠鏡でのぞくと足環の数字が読めます。

下は、2010年2月に上野不忍池で読み取った足環番号です。

INFORM TOKYO JAPAN  
KANKYO SHO  
10A 95610

オナガガモ雌 年齢不明  
放鳥日 2005年5月2日  
放鳥場所 北海道浜頓別町クツチャロ湖



オナガガモの足環

このオナガガモ雌の年齢は5歳を少し過ぎたところですが、同じ日に、不忍池で見たオナガガモの雌は、年齢不明、足環番号が、10A-89607、放鳥日2002年12月26日、放鳥場所は市川市新浜、宮内庁新浜鴨場とありました。このオナガガモは、10歳以上になっています。

アホウドリとか、オオハクチョウのような大型の鳥ですと長生きで20~30年、小鳥類ですと10年くらい、これは足環をつけて放鳥したおかげで、年齢が

わかるのです。

右の写真のオナガガモ雌は、背中にアンテナをつ  
けています。2008年11月6日、<sup>みやぎけん いずぬま</sup>宮城県伊豆沼の  
内沼で発見したオナガガモです。伊豆沼サンクチュ  
アリセンター内のグループが、アメリカと国際共同



アンテナをつけたオナガガモ

研究の為に、衛星利用  
測位システムつきの発  
信機が付いているので

す。2007年発信機をつけられ放鳥されたオナガガ  
モは、北海道へ渡り、サハリン経由で、カムチャッ  
カ半島へのルートと、北海道から直接オホーツク海  
を超え、カムチャッカ半島へ行き、シベリアへ渡り  
繁殖します。アメリカの人工衛星が電波を追跡して  
いて、シベリアへ渡り、又伊豆沼へ2羽帰ってきた  
ことを、アメリカから連絡があったそうです。



リボンをつけたアマサギ

左上の写真は<sup>かざきりばね</sup>風切羽に赤いリボンをつけたアマサギ成鳥です。カモ達は北から  
来て北へ帰っていきませんが、アマサギは南から来て日本で繁殖し、秋には南のフ  
ィリピン方面へ帰っていきます。写真のアマサギは、筑波大学のサギ研究グルー  
プが、<sup>いばらきけん みほむら</sup>茨城県美浦村のサギのコロニーでつけたことがわかっています。このアマ  
サギには足環がありません。羽につけた赤いリボンは<sup>かんろう</sup>換羽と共に落ちてしまいま  
す。

右の写真のハマシギは、足環が小さすぎて望遠鏡  
でも数字を読むことが出来ません。もしかしたら北  
極圏のアラスカでつけられた、足環かもしれませぬ。  
小さな鳥は落鳥(死んだ鳥)しないと足環の番号を確  
認できません。



足環をつけたハマシギ

皆さんにお願いします。もし足環のついた落鳥をみつけたら、下記あて先まで連  
絡してください。落鳥を見つけたとき素手ではつかまないのでください。

〒270-1145 我孫子市高野山 115 山階鳥類研究所保全研究室 TEL 04-7182-1107

# どんちゃん記念スタンプコーナー

このわくのなかにスタンプを押してね！



## グリちゃんからの挑戦状



きみにこのもんだいがとけるかな？

もんだい：エサキモンキツノカメムシがたまごをうむために木をさがしているよ。さあ、どんな木でたまごをうむかな？

1. ミズキ      2. スギ      3. やっぱり土の中

こたえは、どこかのページにあるよ！

## ご来園の皆様へお願い

安全、快適に公園を利用していただくため、本公園ではいくつかのルールがあります。

**自転車**（キックボード含む）の乗り入れ、**ペット**の持ち込み、**テント**設営、**魚釣り**（たこ糸を使ったザリガニ釣りはOK、テグスは不可）などは禁止となっています。

また**動植物の採集**や鳥などへ**エサをやる**こともかたくお断りしています。きれいな花もみんなで採ったら無くなってしまいますし、**可愛い**からと、人間の食べ物を鳥などにあげると自分でエサを捕れず、自然界で生きていけなくなり、かえってかわいそうなことになってしまいます。ルールを守って楽しく過ごして下さいね。

発行日：2010年10月1日

発行：21世紀の森と広場パークセンター

開館：9：00～16：30

（11月1日～2月28日 9：00～16：00）

月曜休館（祝日開館/翌日休館）

〒270-2252 松戸市千駄堀269

TEL 047-345-8900

<http://www.city.matsudo.chiba.jp/>

- ・ゴミは家までお持ち帰り下さい。
- ・なるべく公共の交通機関をご利用下さい。



21世紀の森と広場シンボルキャラクター  
どんちゃん・グリちゃん